

東京同窓会

平成24年6月1日（金）夜、新宿ワシントンホテルにおいて交流会が行われました。出席者は、東京同窓会の鯉坂悟郎会長（s32卒）を含め6名の諸先輩と本部同窓会の大坪憲市会長（s41卒）、宮園秀昭校長先生（s46卒）および恩師の野間清光先生、同窓会係の水溜孝志（s55卒）でした。この交流会では、峯元政公幹事長（s46卒）司会進行のもと、和やかな雰囲気ではがたいにはずみました。

その中で、大坪会長が川辺高校同窓会の近況報告と同窓会および母校への協力をお願いし、宮園校長からは東京同窓会の物心両面にわたる協力に感謝し、川辺高校の現状および対策について説明がありました。母校の現状およびこれからのことなどが話題の中心となり、恩師を含め諸先輩方から貴重なご意見を頂きました。

翌6月2日（土）は、第36回川辺高等学校東京同窓会総会が新宿ワシントンホテルにて行われた。総会前の恒例の講演会では、「一茶と連句文芸の楽しさ」という演題で佛淵健悟氏（s43卒）による特別講演があり、楽しく有意義な時間を過ごさせて頂きました。その後、同ホテルで会場を変えて、峯元幹事長の司会進行のもと、黙祷、そして鯉坂悟郎東京同窓会会長（s32卒）の挨拶を皮切りに総会が滞りなく進行、終了しました。そして、担当年度幹事の司会進行で、懇親会があり、同窓生が互いに近況を報告しあったり、杯を交わしながら（焼酎は寿、八幡、田倉）、笑いの絶えないひと時を過ごしていました。また、諸先輩方の母校への熱い思いをたくさん聞かせて頂くことができ、とても楽しく、また身の引き締まるひと時でもありました。今年は今春の卒業生(最も若い同窓会員)が参加してくれ、華を添えてくれました。

最後に、貴重な時間を過ごさせて頂いたことに感謝し、ここに報告いたしますとともに、報告が遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。

（文責 水溜）



2012年07月13日 登録